

2019年 日本スーパーラリーシリーズ 第1戦
2019年 JAF 全日本ラリー選手権第1戦
ラリー オブ 嬭恋

全日本ラリー選手権

Driver's Comments #2

LEG 2

2019年2月2日

At TC8A (Service C IN)

Car#	Class	Driver	Comments
11	JN1	新井 敏弘	タイム的には追いつけているように見えますが、今のところはみんなが失敗しているから何とかなっているのでしょうか。私は失敗していないから大丈夫でした。路面のコンディションはこんなものではないでしょうか。ぐちゃぐちゃの雪と凍っている所とが。舗装が出ているところはそんなにないですね。パノラマ(SS6 Panorama L1)が何か所かありますが、ツルツルなところは全然ツルツルですね。 午後と同じように走るしかないですね。
12	JN1	勝田 範彦	ちょっと出遅れてますね。ドライビングのせいですね。パノラマ(SS6 Panorama L1)が乾いている所と濡れているところ、シャーベット状の雪の所など色々あって、ちょっと難しかったですね。ちょっと突っ込んでしまいました。 午後はダンパーを変えて様子を見たいと思います。
13	JN1	鎌田 卓麻	2本目のステージ(SS7 石津門貝)、2kmくらいのところでクルマをエンストさせてしまって、再始動に手間取って4~5秒遅れてしまいましたが、それ以外は順調です。マシンにも問題ありません。 ツルツルのところと、路面が出ているところがわかりにくくて、結構舗装も出ているのですけれど、舗装で加速した後にツルツルのところが出てくるので、壁をどれくらい使うかというところを上手く見極めないと結構大きなタイムロスになりますね。 新井選手も追いつけてきていますが、まだ17秒ありますし、そこを気にしているとこちらもリスクを負って走らなければなりませんし、今のペースで行けば大丈夫だと思います。
20	JN2	眞貝 知志	思い切って3つのステージ全部でチェーンを履いたのですが、たぶん正解だったと思います。まだまだチェーンのほうが有利なコンディションだったと思います。いつ切れるかは心配ですね。 リスクを冒さずに、失敗ないように走っています。
25	JN3	筒井 克彦	難しい路面で、非常に神経を使います。特に(SS7)大前須坂の登りが全然登らなくて、止まりそうなので、ヒーヒー言ってます。 午後チームオーダーで慎重に行こうと思います。
30	JN4	山口 貴利	楽しく走りました。思っていたよりも雪があって、もっと溶けているかな、もっとザクザクかな、と思ったのですが、そうでもなく結構走りやすかったイメージです。

			<p>大前須坂が雪も多かったのですが、柔らかいところも多いし、当然固いところもあるし、パノラマは溶けていましたが、それでも結構(雪が)残っていました。</p> <p>午後は、一本目が大前須坂(SS9)で、あそこは雪がいっぱい残っているだろうし、パノラマ(SS10)が次どんなふうになっているのかな、って、コンディション次第ですごい大変なラリーですね。</p>
33	JN4	西川 真太郎	<p>前半はちょっとビビッてしまったのですが、最後の大前須坂(SS8)でだいぶ勢いが出てきたので、この後のサービスアウトしてからペースを上げて行こうと思います。</p> <p>思っていたより雪も残っていたので、チェーンを最初に巻いていく作戦は良かったと思います。</p> <p>2年前は先ほどの大前須のところでリタイヤだったので、2年前mplは越えたかな?と思っています。</p>
35	JN5	天野 智之	<p>1本、大倉選手や同じクラスの他の選手に負けていたステージがあったようですが、自分の中では無茶な失敗はしていないので、ちょっと理由がわかりませんね。あとは大体、トントンと走っていますね。大前須坂にしてもパノラマにしてもストレートが長いので、眞貝選手の(Vitzの)GRMNには届かないのかな、という感じですね。</p> <p>コンディションについて言えば、アイスターマックで、スノーラリーじゃなくなってきていますね。ただ、大前須坂(SS7)と石津門貝(SS8)は朝の雪が残っているので、そこはチェーンで楽しく走っています。ただ、パノラマ(SS6)ですよね、雪とターマックが混在しているので、少々危険かも知れませんね。ターマックのつもりで行くと雪がありますし、チェーンで行くと、ターマック上のグリップが全然ないので、パノラマは難しいですね。でもまあ、そんなにガシガシは攻めていないので、大丈夫です。」</p> <p>同じところを走ってくるので、車を壊さないように気を付けて走ってきます。</p>
36	JN5	南野 保	<p>さっき、ようやく体が慣れてきて、少し踏めるようになりました。雪は残ってますけれど、チェーンの使い方が下手なので、もう使っていません。みんなチェーンを付けているので自分もチェーンを付けていたのですけれど、チェーンを使うのが下手なのでまた切ってしまいましたし。なんとなくチェーンなしのほうがいいかな、って思うんですよ。</p> <p>午後も楽しみながら踏んでみます。</p>
40	JN5	権田 哲也	<p>チェーンは使ったのですが、切れるのが怖くてプッシュしきれなかったところがあるので、午後はチェーンを使わずに攻める気持ちを大切に行こうかなと思います。</p> <p>雪は思ったより残っていますね。ただ、舗装が出ている区間もあるので、たぶんラリスタでも結構食う感じですね。雪は丁度いい感じかもしれないです。</p> <p>午後は心を強く攻めていきたいと思っています。</p>
41	JN6	大倉 聡	<p>いいところもあれば悪いところもあるのですが、雪が深いところはパワーを食われてしまって、クルマが上手く走ってくれないですね。チェーンの影響も大きいと思うのですが、そこが難しいで</p>

			<p>す。大前須坂(SS8)は楽し走れました。タイムはあまり良くないですけどね。</p> <p>午後は路面がどう変わるかが予測できないのですが、どんどん溶けて行ってしまうと思うんですけど、思いのほか雪も残っているんで、午後もチェーンになるのかな、とは思っています。廻りを見ながら考えます。</p>
42	JN6	清水 和夫	<p>まあまあですね。だいぶ昨日と比べてコツがわかってきました。最初の2本(SS6/SS7)でクロエリ選手にだいぶ迫りましたが、3つ目(SS8)でやられてしまったので、今車高を上げようかと考えています。路面はぐちゃぐちゃですね。雪は残っていますが。シャーベットの通り越してお豆腐みたいなところもあったりして。難しいけれど、雪はこんなものですよ。午後大丈夫、明日がピークですね。</p>
43	JN6	クロエリ	<p>最初の2本(SS6 パノラマL・SS7 石津門貝)が結構難しくて困りました。最後の一本(SS8 大前須坂)で、かなりクルマが横を向いたんですけど、なんとかスピンせずに踏みとどまって走り切れました。</p> <p>難しかったのは路面ですね。すぐ滑っちゃうので、どう制御したらいいんだろう、って思っています。それであまり速くなかったです。</p> <p>午後はちょっとでも3位との差が広げられるように頑張ります。すこし差は詰められましたが、3本目(SS8)で11秒速かったので元に戻った感じですね。丁寧にいきたいと思います。</p>